HPVワクチンと子宮頸がん検診

子宮頸がんで苦しまないために、私たちができることは、
HPVワクチンの接種と子宮頸がん検診の受診の2つです。

ポイント 1	+	ポイント 2
HPVワクチンで HPVの感染を予防		子宮頸がん検診で がんを早く見つけて治療

子宮頸がん検診について

20歳になったら、子宮頸がんを早期発見するため、
子宮頸がん検診を定期的に受けることが重要です※。

※HPVワクチンで防げない種類(型)のHPVもあります。

子宮頸がん検診では、前がん病変(異形成)や
子宮頸がんがないかを検査します。

**ワクチンを接種していても、していなくても、20歳になったら
必ず、定期的に子宮頸がん検診を受けてください。**